

## KURADASHI.jp 会員の皆様へ

この度は、KURADASHI.jp を通じて、当財団の活動にご支援いただき心より感謝申し上げます。  
いただいたご寄付は、平成 30 年の夏休みに予定しているひとり親家庭や児童養護施設など、困難な状況にある子供たちへ自然体験活動を提供する活動のために大切に活用させていただきます。

**寄付金額 ￥264,280-**(受領日:平成 30 年 3 月 30 日)

## 『体験格差をなくしたい!』～児童養護施設、ひとり親家庭の子供支援～

### 【活動報告・次年度予定】

#### ★2017 年度寄付金を活用した実施事業

- ・「海はともだち! マリンスポーツ体験会 2 回実施」…ひとり親家庭の親子 82 人参加
- ・「全国 14 カ所の児童養護施設の子供たちへの自然体験提供事業」… 201 人の子供が参加  
(児童養護施設スタッフの声)

子供たちの中には、カヌーなどの水辺で遊ぶ自然体験活動は初めての子も多く、最初は不安がっていましたが、スタッフ皆様の丁寧な指導によって、徐々に不安もなくなり笑顔も多くなりました。

施設というと暗いイメージがついてまわります。しかし、子供たちは、様々な問題を抱えながらも、元気で明るい子がほとんどです。このような体験は、子供たちにとってとても楽しい思い出になったと思います。

#### ★2018 年度寄付金を活用した実施事業(予定)

- ①ひとり親家庭の親子 対象 マリンスポーツ体験会(2 回)
- ②全国の児童養護施設の子供たちへの自然体験提供事業(全国 15 カ所)
- ③新たに、ひとり親家庭の子供の「海レク体験と学習教室」を、東京学芸大学と連携して実施。

#### ●体験格差の解消をめざして

当財団の調査では、児童養護施設の子供たちの6割が、海や川で遊んだ経験がないと回答しており、「体験格差」が生じています。B&G 財団では、皆様からいただく貴重な寄付金を大きな励みとしながら、今後も児童養護施設やひとり親家庭の子供も達にさまざまな体験を提供できるよう体験格差の解消に向けて取り組んでいきます。

